

強制失踪委員会第 26 会期閉幕

2024/03/01

国連人権高等弁務官事務所

強制失踪委員会第 26 会期が閉幕した。今会期で委員会はカンボジアの報告書と、ブルキナファソとホンジュラスの追加情報を審査し、それぞれに対する総括所見を採択した。また、活動方法を討議し、手続規則の 7 点の改正を採択した。さらに、緊急行動メカニズム、国連総会への年次報告書等を採択した。加えて、短期の強制失踪に関する強制・非自発的失踪作業部会との共同宣言案に関する作業、強制失踪の女性・少女への影響に関するプロジェクトに関する決定を行い、強制失踪世界フォーラム(2025 年 1 月 14～16 日)の計画を進めた。第 27 会期は、2024 年 9 月 23 日～10 月 4 日に開催され、ウクライナ、モロッコ、マルタの報告書の審査が行われる予定である。